

第2 業務仕様書

この業務仕様書は、独立行政法人国際協力機構横浜センター（以下「JICA 横浜」という。）が調達する「JICA 横浜 研修 LAN サーバー・PC 更新」に係る業務の内容を示すものです。本件業務受注者は、この業務仕様書及び別紙作業指示書に基づき本件業務を実施します。

1. 背景と目的

JICA 横浜では課題別研修、国別研修、日系研修等、数多くの研修コースを所管しています。研修員受入の他、外部団体によるセミナールームの利用もあり、研修員や研修監理員、セミナールーム利用者への PC 貸出しが必要です。

2019 年に研修 LAN サーバー及び PC（全 49 台）を調達し、パソコンの初期設定や環境復元ソフトの導入、Managed Service Provider(MSP)による環境保守・監視を行ってきたが、電子機器の耐用年数は 4 年が一般的であり、サーバーや PC の保守期限も 2024 年 3 月（更改から 4 年）に到来することから、次期研修 LAN サーバー及び PC の調達が必要となっています。ただし、近年は自分の PC を持参して利用する研修員が多く、従来より利用頻度が減少していることから、現行の 49 台から 36 台に減らすこととします。

Windows サーバー及び Windows パソコンの初期設定、Windows Active Directory によるネットワーク環境の構築並びに既存機材の撤去・データ消去、指定場所への集積を以下の仕様に従い実施することとします。なお、作業に必要で、ここに記載されていない事項は適宜打合せを行い、別途指定することとします。

1. 対象機器

今回、調達対象とする機器は次のとおり

Windows サーバー 1(デバイス CAL36)

UPS 1

Windows パソコン 36

「国等による環境物品の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に適合していること。納入する機材の動作を保証すること。

1-1 サーバー

1-1-1 サーバー本体

サーバー本体は下表の要件を満たすこととします。

項目	要件	備考
CPU	インテル Xeon シリーズ、コア数 4 以上 8 以下、TDP150W 以下	インテル EMA を導入
メモリ	16GB 以上	
本体サイズ	ラックマウント型またはタワー型で、後述するラック（1-4-1 サーバーラック）に収容可能であること	
OS	Windows Server 2022 Standard	日本語版 デバイス CAL 36 含む
内蔵ディスク装置	SAS RAID1 構成で有効容量 1TB 以上 ホットスワップ対応	SSD 可 Syslog 一次保存

		WSUS データ 保存
光学ディスク装置	CD-R/RW、DVD-R/RW、Blu-Ray 読み取り／書き込み可能	USB 接続 外付け可
ネットワーク	1GbE 対応の LAN ポートを 2 ポート有し、フォールトレランスを目的としたチーミング設定が可能であること	
インターフェース	外部ディスプレイ(解像度 1920x1080 以上、最大 1677 万色表示) USB2.0(キーボード、マウス) USB3.0 以降(外付けハードディスクドライブ) シリアルポート(UPS)	
ポインティングデバイス	2 ボタン光学式ホイール付マウス サーバー本体の USB ポートに接続	レーザー、 BlueLED 可
キーボード	JIS 日本語配列に準拠し、テンキー付き(109 キー)であること サーバー本体の USB ポートに接続	
リモート管理機能	専用または兼用のネットワークインターフェースを持ち、以下の操作が同一ネットワーク上の他のパソコンから可能 ・サーバー本体の電源の投入 ・OS が起動するまでの画面表示の確認 ・BIOS 設定等 OS 起動前の設定操作	
環境条件	温度 10°C～35°C、湿度 20%～80%で利用可能 AC100V(50Hz/60Hz)対応電源の冗長構成で、障害発生時自動切換えが可能であること 電源ケーブルが付属すること	

1-1-2 付属品

付属品は下表の要件を満たすこととします。但し、同仕様を上回ることは差し支えありません。

項目	要件	備考
ディスプレイ	画面解像度: 水平方向 1920 ドット以上、垂直方向 1080 ドット以上 自立し、仰俯角調整が可能 最大 1677 万色表示可能 非光沢パネル サーバー本体と接続可能な入力端子を持ち、接続可能なケーブルが付属していること パワーセーブ(省電力モード)時の消費電力が 1W 以下	
無停電電源装置 (UPS)	運転方法: ラインインタラクティブ方式 出力波形: 正弦波 通常入力電圧: AC100V 50/60Hz 出力端子数: 2 以上 サーバーとの接続インターフェースとしてシリアルポートを持ち、接続ケーブルが付属していること サーバー本体と同じラックに収容できること	サーバーの電源コードを変換プラグを介すことなく直接接続できること

	停電等の障害発生時に、サーバーを 5 分間稼動後安全にシャットダウンできるだけの容量を持つこと 電源管理ソフトウェアをサーバーに導入し、電源状態を監視し、停電等の障害発生時にサーバーを自動的にシャットダウンできること。また、停電発生時からシャットダウン開始までの待機時間を設定できること	
外付けハードディスクドライブ	インターフェース:USB 3.0 以降の USB ポート RAID1 または 5 構成で有効容量 3TB 以上	システムバックアップ Syslog データ保存 リカバリイメージ保存

1-1-3 納入時の設定

1-3-1 に掲げるソフトウェアをインストールし、1-3-3 に掲げるソフトウェアにてリカバリ用イメージを一式作成し納品することとします。なお、リカバリ後再インストールが必要となるソフトウェアについては、リカバリ用メディアには含めず、別途インストール用メディアを作成～納品することとします。

作業指示書により指定した内容で設定を行うこととし、各ソフトウェア導入時に設定が必要な内容は別途指定することとします。

1-2 ラップトップ型パソコン

1-2-1 パソコン本体

パソコン本体は下表の要件を満たすこととします。

項目	要件	備考
CPU	インテル Core i5(11 世代以降)以上 CPU コア数が 4 以上 クロック数が 1.9GHz 以上 TDP(熱設計電力)定格が 65W 以下	
メモリ	16GB 以上	
本体サイズ	幅 280mm 以上 380mm 以下、奥行き 200mm 以上 280mm 以下であること 本体は 3.0kg 以下であること	
ディスプレイ	解像度:水平方向 1920 ドット以上、垂直方向 1080 ドット以上、最大表示色 1677 万色以上 非光沢パネル 14 インチ	
OS	Windows11 Enterprise LTSC2024	
サウンド機能	High Definition Audio に準拠していること	
内蔵ディスク装置	SSD 容量 200GB 以上 接続インターフェース:M.2 通信規格:NVMe	
ネットワーク	1GbE 対応の LAN インターフェース(RJ45 ポート内蔵 1 ポート以上) IEEE802.11ax/ac/a/b/g/n(Wi-Fi6 対応)	

	BlueTooth 4.0 以降(マウス、ヘッドセット等での利用を想定)	
インターフェース	マウス、マイク、ヘッドホンのインターフェースを有すること Teams 等オンライン会議に使用できるカメラを内蔵 マウスを接続した状態で USB の空きが 1 ポート以上あること	
環境条件	国際エネルギーestarプログラムに準拠していること 温度 10°C～35°C、湿度 20%～80%で利用可能であること 電磁障害自主規制対応 VCCI クラス B 準拠していること 電源は AC100V(50Hz/60Hz)で、AC アダプターおよび接続ケーブルが付属していること	
キーボード	US 英字配列に準拠していること	
ポインティングデバイス	2 ボタン光学式ホイール付マウス USB ポートに接続して使用するものであること	レーザー、Blue LED 可
その他	Intel vPRO プラットフォーム対応であること 4 時間以上稼動可能なバッテリーを内蔵していること マウス接続時スライドパッド等の内蔵ポインティングデバイスは無効に設定できること Wake on LAN 機能を有し、LAN 経由でコンピュータの起動が可能であること 付属品のセキュリティワイヤーが取り付け可能な盗難防止用セキュリティスロットがあること	

1-2-2 付属品

付属品は下表の要件を満たすこととします。

項目	要件	備考
セキュリティワイヤー	シリンダ錠型 ワイヤー長：1m 以上 1.8m 以下 ワイヤー径：4mm 以上 パソコン本体のセキュリティスロットに適合すること	数量：36 南京錠別付け可 ダイヤル式不可

1-2-3 納入時の設定

1-3-2 に掲げるソフトウェアをインストールし、1-3-3 に掲げるソフトウェアにてリカバリ用イメージを作成し、サーバー外付 HDD および光メディアに格納することとします。なお、リカバリ後再インストールが必要となるソフトウェアについては、リカバリ用メディアには含めず、別途インストール用メディアを納品することとします。

作業指示書により指定した内容で設定を行うこととし、各ソフトウェア導入時に設定が必要な内容は別途指定することとします。

1-3 ソフトウェア

1-3-1 サーバー納入時にインストール済みとするソフトウェア

項目	メーカー・製品名	バージョン	備考
----	----------	-------	----

デバイス管理	インテル インテル EMA	導入可能な 最新版	要 IIS、SQL Server Express
Syslog サーバー	指定なし	導入可能な 最新版	既存の UTM アプライアンスの ログを保存できること
ウイルス対策ソフト ウェア	指定なし	導入可能な 最新版	Windows Server 2021 対応で あること
パソコン環境保護ソ フトウェア管理ツー ル	指定なし	導入可能な 最新版	1-3-2 のパソコン環境保護ソ フトウェアの統合管理ツール
電源管理ソフトウェ ア	指定なし	導入可能な 最新版	1-1-2 の UPS 管理・監視ソフ トウェア

1-3-2 ラップトップ型パソコン納入時にインストール済みとするソフトウェア
OS の言語と同じものをそれぞれ導入すること。ただし、パソコン環境保護ソフトウェアは、正
常に動作するのであれば日本語版でも可とします。

項目	メーカー・製品名	バージョン	備考
OS	マイクロソフト	Windows11 Enterprise LTSC2024	導入時点で最新のセキュリティ 更新プログラム適用済み
インテル EMA エージ ェント	インテル	導入可能な 最新版	サーバーに導入したインテル EMA から生成
パソコン環境保護ソ フトウェア	指定なし	導入可能な 最新版	再起動することで使用開始前 の状態に復元され、1-3 に掲げ たサーバーに管理ツールを導 入することですべてのパソコン の管理(動作状況、Wake On LAN によるスケジュール起動、 ロック設定等)が可能であること Windows アップデートおよびウ ィルス定義ファイルは保護から 除外、あるいは自動適用する 仕組みを用意すること
ウイルス対策ソフト ウェア	指定なし	導入可能な 最新版	ソフトウェアベンダーが提供す るクラウド上の管理コンソール からすべてのパソコンの更新状 況や動作が管理できること リース契約期間中の定義ファイ ル更新ライセンス含むこと
Microsoft Office	マイクロソフト	Office LTSC 2024	導入時点で最新のセキュリティ 更新プログラム適用済み
Google Chrome	グーグル	導入可能な 最新版	
Google Earth	Google	導入可能な 最新版	無償版

Adobe Acrobat Reader	アドビシステムズ	導入可能な最新版	
アーカイバソフトウェア	7-zip	導入可能な最新版	
プリンタドライバ		導入可能な最新版	別途指定(富士フィルム BI 社製品)

1-3-3 障害時リカバリ用メディア作成用ソフトウェア

項目	メーカー	バージョン	備考
リカバリ用イメージ作成ソフト	指定なし	導入可能な最新版	ラップトップ型パソコン、サーバーそれぞれで起動可能なりカバリ用メディア作成が可能で、作成に必要なライセンスが含まれていること リカバリ用イメージをサーバーに保存できること リカバリ用イメージからDVD等リカバリ用光メディアを作成できること サーバーはリカバリ用メディアから起動してリカバリできること パソコンはサーバーに保存したリカバリ用イメージからリカバリできること

1-3-4 納入時の設定

別途作業指示書により設定を実施し、サーバー用とパソコン用にそれぞれリカバリ用イメージを作成します。リカバリ用イメージは光ディスクに格納し、パソコン用はネットワーク経由でリカバリできるようサーバーの外付けHDDにも作成することとします。別途起動用メディアが必要な場合は添付することとします。

種別	言語	
1-1 ラップトップ型パソコン用	英語版	光ディスク式 イメージをサーバに保存
1-2 サーバ用	日本語版	光ディスク式

1-4 ラック(機材収容器)類

1-4-1 サーバーラック(過去に購入済みのため調達対象外、下記は現行仕様)

項目	要件	備考
形状	19インチラック床置 外寸 W600xD900xH1300 以下 鍵付き 3階コンピュータルーム2に設置し、以下の機材を収容できること ・サーバー(付属品とも)(1-3) ・エッジスイッチB(1-7-4)1台	要排気ファン サーバ用ディスプレイを除く
その他	取り付けに必要な金具類を含むこと サーバーおよびコンピュータルーム2、コンピュータルーム3の機材への配線を収容するパッチパネルを含むこと 電源引き込みを含むこと	パッチケーブル (サーバへの配線3本とも)含む 電源タップ含む

2. 調達台数および納入について

2-1 調達台数

調達台数(付属品とも)は、下表 2-1-1 のとおりとします。

ソフトウェアのライセンス購入費用は導入費用に含み、ライセンス所有者は JICA 横浜国際センター(以下、「当センター」という)とします。

表 2-1-1 調達数量一覧

種別	概要等	言語	数量
1-1 サーバー	Windows Server 2022 Standard Windows Server 2022 デバイス CAL Syslog サーバー ¹ ウイルス対策ソフトウェア パソコン環境保護ソフトウェア管理ツール 電源管理ソフトウェア インテル EMA(IIS, MS SQL express)	日本語版	1 36 1 1 1 1 1
1-2 ラップトップ型 パソコン	Windows11 Enterprise LTSC2024 Microsoft Office LTSC 2024 ウイルス対策ソフトウェア パソコン環境保護ソフトウェア	英語版	36
1-4 ラック類	1-4-1 サーバーラック		1

2-2 梱包材や付属物の扱い

搬入時の梱包材は受注者が引き取ることとします。また、パソコンの付属品(マニュアルやメディアなど)で当センターが指定する不要品は受注者が引き取ることとします。

2-3 納品時期

すべての機材を 2024 年 3 月 20 日までに納品することとします。

2-4 納品物

「1. 機材仕様」に準拠した機材および保証書に加え、完成図書として以下のものを作成し、電子媒体(CD 等)および印刷物を一式(正副 2 セット)納品することとします。

図書 1 機材一覧表(当センター管理番号、MAC アドレスを含む)

図書 2 機材ごとに作成したリカバリメディアによる復旧手順書

図書 3 リカバリ後にインストールが必要なソフトウェアの作業手順書

図書 4 パソコン復旧後のネットワーク接続設定作業手順書

図書 5 Windows サーバー設定仕様書(構築時の基本設定に加え、ネットワーク、グループポリシー、DNS、WSUS、syslog サーバー、ウイルス対策ソフトウェア、パソコン環境保護ソフト統合管理ツール等の設定パラメータシート)

2-5 納入場所

納入場所は当センター内の指定場所とします。

2-6 設置作業、設定作業

作業指示書に従い、各設定作業を行い、各機材の動作確認を立会いの上行った後に納品とします。なお、作業指示書に記載されていない、設定作業に必要な事項は、事前打合せを行い確認することとします。

設置に際し、作業工程表の作成、必要となる運搬、養生、既存機材の取り外し作業は本契約に含めることとします。

3. 保守について

保守はオンサイト対応とし、期間はリース契約期間中とします。範囲はハードウェアのみとし、ソフトウェア不具合に関する問い合わせ、対応などは含まないこととします。

3-1 対応方法

ハードウェアに障害が発生した際は、まず、当センターが障害状況を受注者(または納入者)に連絡することとします。受注者(または納入者)はその状況がハードウェアによる障害と判断した場合、受注者(または納入者)はオンラインで対応することとします。

3-2 受付時間

故障に係る受付は平日の午前 10:00 から午後 5:00 までとします。

3-3 対応時間

電話によるトラブルシューティング後、必要に応じて、翌営業日に技術者を派遣します。技術者を派遣してから故障対応完了までを原則 5 営業日以内とします。

3-4 対応報告

対応結果の報告書を、対応ごとに提出することとします。

3-5 保守・修理の際の有償部品・無償部品の別

交換する部品の費用も含め、オンライン対応にかかる費用、修理に対して発生する費用はすべて保守に含めることとします。なお、UPS の交換バッテリーは保守に含めることとします。

3-6 MSP (Management Service Provider)について

対象: Windows サーバー

対応時間: 月 1~3 人日(平日日中)を想定

対応方法: 障害発生時の電話およびメールによる問い合わせ対応、ならびに 1 回／3 ヶ月
オンラインにて設置した機材および周辺機器の故障予防点検を実施し、状態
確認および問題点の有無報告・解決方法の提案を含む状況報告書の提出(報
告会開催)

3-7 機種選定に係る留意事項

4 年間のリース契約期間満了後、再リース契約を行う可能性があることから、納入される機種は、再リース契約期間でも、受注者等での保守対応(オンライン対応等)が継続可能なものであることとします。

以上